

第51号

# 新春号

平成30年  
1月1日

# みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071  
URL <http://midori.jp.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197  
URL <http://www.syoujukai.org/> E-mail ikoinosato@syoujukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛  
編 集：季刊誌編集委員会



中村記念クリニック  
院長 高橋輝子



医療法人 みどり会  
社会福祉法人 松樹会  
理事 中村敏子



医療法人 みどり会  
社会福祉法人 松樹会  
理事長・名誉院長 中村 猛



中村病院  
院長 高橋 輝



なごみの里  
施設長 武村次郎

# 一謹んで新年のお慶びを申し上げます

本年もどうぞよろしくお願ひいたします  
平成30年 戊

## 新春号御挨拶

理事長 中村 猛

皆様 明けましておめでとうございます。

平成30年度の新春を迎えて、お健やかな良きお正月を御家族ともども過ごされたことを心からお慶び申し上げます。

この大宇宙に浮かぶ地球の大地に暮らして、私も70数回も太陽の周りを回って生きてきました。むしろ神様や仏様の絶対主のもと生かされてきたことを感謝しない訳にはいきません。

大自然の大きな流れ、動きの中で、我々人間は数字を作り、それでもって計ることによって歴史・広い知識を養ってまいりました。しかし、どう考えてもこの空間の無限なこと、時間の永遠に前進する自然の理の前に我々の人生のちっぽけなことを考えない訳にはいきません。そこには人生如何に生きるべきかの命題が絶えず頭に残ります。

今、世界の国々で尊い人命を軽視して、差別・暴力・戦いがくり返され多くの人々の命がうばわれています。

ほとんどが人災によるもので、自然災害は人間の奢りを戒めているように思います。

新しい年を迎えて、人々の集団社会の中で、相手につくす心をもって、少しでも社会に役立てる人間になるよう、今年も挑戦して頑張っていこうと思っています。

今年が良き年でありますよう祈念申し上げ新年の御挨拶と致します。





## m 年頭所感

院長 高橋 輝

平成24年12月に新築移転してから5年が経ちました。皆様のおかげで外来患者数も増え、新築5年ですが既に設備面での改善が必要となり、昨年より増築工事を開始しております。外来診察室の増設と外来待合やリハビリ室の拡充、人間ドックなどの健診部門の充実を図る予定です。また、既存の部分の改築により回復期リハビリ病棟の増床を予定しています。職員用の院内保育所の整備や休憩スペースの拡充なども行い、働きやすい職場環境を目指す取り組みも計画しています。今回の増築の目玉はコンビニ大手ローソンの院内出店です。以前より皆様から多くの要望を頂いておりましたので、何とか実現したいと交渉を重ねご協力頂くことができました。出店場所も正面玄関横に配置し、入院患者さんだけでなく、外来患者さんにも利用しやすいようにしました。工事期間中、院内の通路変更や騒音、また駐車場等でご不便をおかけしております。完成後は正面玄関の拡充や車からの乗降スペースの確保などを設計しておりますが、現時点では仮設の病院玄関であるため、不自由をおかけして申し訳ありませんがご容赦下さい。

さて、この4月には2年毎に実施される診療報酬改定が予定されています。病院で実施する全ての医療行為はこの診療報酬制度で規定されており、このルールを守らないと保険が適用されなかったり、病院基準が維持できなくなります。いつもこの紙面で書かせて頂いていますが、年々厳しい医療制

度になっており、医療安全確保等の名目で職員の仕事量は増えるばかりです。また、これらの厳しい要求は患者・家族の皆さんにも求められています。医療費抑制のため、早期に退院すること、リハビリで一定の結果を出し自宅に帰ること、不要な薬は使用しないこと、リハビリに期限を設け慢性期のリハビリは医療保険から介護保険に移行することなど、患者・家族にも協力が求められています。地域医療を支えるのが当院の役割と自覚しておりますが、皆様のご要望にお応えできないこともありますのでご理解下さい。今回の増築により設備面の充実には一定の目途が立ちましたが、その設備を有効に活用できるよう、診療等の中身の充実にも職員一同努力して参りますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。



2018年秋オープン予定

## 中村記念クリニック・みどりの館

## m 年頭所感

中村記念クリニック 院長 高橋 輝子

新年明けましておめでとうございます。地域の皆様、両法人の皆様、今まで邂逅した皆様のおかげで新しい年を迎えることができ感謝しております。

中村記念クリニックは平成30年5月に三周年を迎えます。中村病院を温かく育てて下さった地域の皆様への恩返し。という理事長の理念のもと、中村病院創業の地である藤阪で毎日の診療にあたっています。午前中はクリニックのお掃除から始まり、外来診療・リハビリ。午後からは自宅や施設への訪問診療に

出かけています。昨年は緊急の診察依頼である往診や、住み慣れた住居での看取りなど小回りの利くクリニックだからできる診療に取り組めたのではないかと思っております。今年度は地域の皆様が末永く元気に地域で暮らせるような取り組みを、併設の有料老人ホームみどりの館とともに取り組んでいきたいと思っております。今年度もたくさんの素敵なお顔がありますようにと願いながら、年頭のあいさつとさせていただきます。

## m 年頭所感

みどりの館 施設長 石脇 真

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年も大きな事故等なく1年を過ごすことが出来ました。ひとえに皆様のご尽力のお蔭です。ありがとうございました。

みどりの館の入居者様も一昨年の年末と比較すると3倍以上に増え賑やかになった反面、個々の皆様に対するきめ細かな対応が出来ていないのではないかと心配しています。

本年も、入居者様に少しでも楽しんでいただけるよう外出の機会を増やしていきます。ご期待ください。

多くの方に会った反面お別れもありました。限られた人生どのように生きていいか、考えさせられる一年でした。人生の終わりに自分の事より愛する人たちが充実した人生を送れることだけを考えて亡くなられた方もいました。私にも限られた時間しかありませんが、入居者様が充実した人生をお過ごしいただけるようお手伝いできたらと思います。

本年もよろしくお願ひいたします。

## 在宅支援

## m 年頭所感

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康宏

新年あけましておめでとうございます。

私が高齢者サポートセンターみどりに赴任し、早1年半が経とうとしています。少しずつですが、地域の方々に名前を覚えていただけたかと顧みております。今後は、さらに信頼関係を醸成していくと考えております。そのためには、「誠実」に様々な事業を実施していかなくては・・・! と当たり

前のことがありますが、襟元を正しております。4月には介護保険の改正が控えており、めまぐるしく制度は変化しますが、高齢者のみなさまが住み慣れた地域で生活を続けることが、私どもの願いであることに変わりはありません。

本年もよろしくお願ひいたします。


**年頭所感**

施設長 武村次郎

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、なごみの里・サテライトなごみの里、また各事業所をご利用いただきまして誠にありがとうございました。本年度も職員一同、安心・安全をモットーに業務に努めてまいりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

本年度も毎年のように言われている社会保障における高齢者問題・待機児童問題・少子化問題など私たちの税金がどのように使われていくかが議論になる時期となっている折、今年は4月に3年に1度の介護報酬改定が実施されます。

国（厚労省）は在宅での介護を出来るだけ行えるようにと地域包括ケアに進もうとしており、老健施設においても在宅復帰支援を強化していく方向で介護報酬も調整されると思われます。

なごみの里では、本年度もご利用者（ご家族）のご要望をお伺いし、プランを作成し柔軟に対応してまいります。しかし、2021年の介護報酬改定時には更に在宅復帰支援施設との介護報酬の格差が広がる事が予想され、今後の運営方針の再検討を行う必要を迫られています。

また、サテライトなごみの里では、従来型から在宅復帰強化型への転換を目指して現在運営強化を図っており、今まで以上ご家族のご理解と在宅ケア部門との連携が必要となってきます。

本年も益々、厳しい介護業界ではありますが、ご利用者へのサービス向上と職員一人ひとりのスキルアップを図り、冒頭で申しました安心安全をモットーに業務にあたる所存でございますので、なごみの里をはじめとする各事業所共々ご支援ご鞭撻を宜しくお願ひ申し上げます。

**新年のご挨拶**

在宅支援

**なごみの里**

事務長 原田陽造

新年あけましておめでとうございます。

今年は、3年に1度の介護報酬改定の年となっており、その動向が施設運営にどのような影響が出るか気がかりになるところです。

近年、国は在宅支援を推奨しており老健施設としても在宅復帰を目的に運営する施設が増加しております。当施設においても在宅支援は必要と考えておりますが、現状では、ご利用者（家族）の要望を一番に考え柔軟に対応していく事にしております。また、訪問リハ・看取り他、今まで実施できていない分野にも挑戦していく所存でございますので、本年も昨年同様、宜しくお願ひ申し上げます。

**ケアプランセンターなごみ**

所長 佐藤嘉枝

あけましておめでとうございます。

『戌年』は収穫の年で、これまで育て実らせてきたものをやっと心身に取り込むことができる年なのだそうです。介護保険といえば、これまで育ててきた『医療と介護の連携』と『障害の共生』がいよいよ本格的に始動するのが今春の改正です。地域包括ケアへの推進も強化されます。より良きものとして皆様に制度を提供できますよう、私たちも更に学び、精進していきたいと思っております。

**サテライトなごみの里**

事務長代理 高杉孝博

平成30年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

さて、今年は4月から介護サービスの利用の在り方や利用時の負担変更等、介護保険制度の改正が予定されています。しかしながら、どのような変化があろうとも利用者様や家族様、そして地域の皆様からも「利用したい施設」となれるようサービスの質の向上に取り組んで参りますので、更なるご支援を心からお願ひ申し上げます。

**グループホームたんぽぽ長尾 管理者 片山二美子**

新年あけましておめでとうございます。

グループホーム長尾は入居者様9名で「ゆっくり、一緒に、楽しく」を理念に掲げアットホームな環境のもとで生活して頂いております。

地域密着型施設は、2ヶ月に一度運営推進会議を行うことを義務づけられており、構成メンバーは、地域包括の方、家族様、介護相談員、地域の自治会長様です。たんぽぽ長尾では、会議の前に地域の方と一緒にお鍋を囲み家庭的な雰囲気の中で食事会を行っております。

今年も地域の方と多く関わりを持ち生きがいのある生活を送って頂ける様に努めて参ります。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

**通所リハビリテーション**

センター長 林千妃呂

新年明けましておめでとうございます。

昨年は枚方市の総合事業に関わり、改めて「自立支援のあり方」について深く考えさせられた一年でした。

今年はその経験を活かし、ご利用の皆様の生活がより充実したものとなるように、多職種との連携を深め、一層質の高いサービスの提供が行えるよう取り組んで参ります。

本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

**訪問介護ステーションみどり**

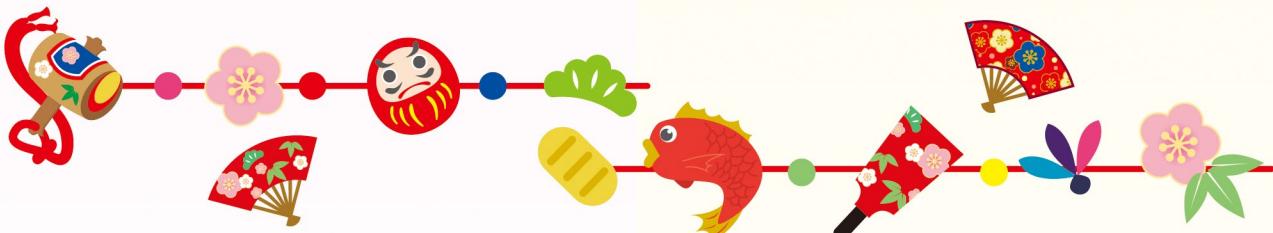
所長 中井正人

あけましておめでとうございます。

皆さんには、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

今年も私たちは、ご利用の方々が在宅での生活を維持出来るように、各関係機関と連携を図りながら、必要なサービスを提供していかねばと考えております。また、安心してサービスが提供できるように、スタッフ一人ひとりのスキルアップにも取り組む所存です。

本年も、スタッフ一同よろしくお願ひ申し上げます。





## 新年のご挨拶

医療法人 みどり会 理事 中村 敏子  
社会福祉法人 松樹会

新年あけましておめでとうございます。

NHK朝の連続テレビ小説を楽しみにしています。

昨年の「わろてんか」の主人公のモデルになっているのが、皆さんよくご存知の、吉本興業の「吉本せい」です。

「吉本せい」さんは、大阪天満宮裏の「第二文藝館」を買い取ったとことからスタートして、花月劇場を増やし、専属の芸人を育て、現在のように大きな吉本興業を作り上げた、基礎を作った人でした。

当時お笑いの中心が落語だったことから、初代桂春団治と専属契約をして、花月の名声を高めました。また、砂川捨丸の漫才を進化させて、花菱アチャコと横山エンタツの漫才コンビを作り、現在の漫才の形を作り上げたことでも有名でした。

現在の大坂の人は普段から話すことばが漫才口調だったり、オチを気にして話をするようになったのも、この「吉本せい」さんのお蔭といえると思います。

「吉本せい」さんの信念は「お客様に笑っていただく」でした「笑うこと」は長寿の秘訣です。

松樹会も、ご利用の皆さま方が、いつも笑顔で笑って暮らせるような、環境にできるお手伝いができると思っています。

ご利用の皆さまが、笑って過ごして頂けると、ご家族の皆様も安心して笑顔でいられるのではないかと思います。

そのような松樹会をめざしてまいりたいと思います。

今年は「地域密着型特別養護老人ホーム いこいの里藤阪」をオープンいたします。

今年もスタッフ一同頑張ってまいります。

なにとぞ、よろしくお願い致します。



## 迎春 本年もよろしくお願ひ致します

松	樹	会	理事長	中	村	猛
			理 事	中	村	敏 子
			本 部 長	梶	河	英 司
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	い こ い の 里		施 設 長	中	村	敏 子
サ テ ラ イ 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	い こ い の 里		施 設 長	岡	崎	基
ケ ア ハ ハ ル ト つ く し ん ぼ	長 尾		施 設 長(兼)	梶	河	英 司

ケ ア ハ ハ ル ト つ く し ん ぼ 藤 阪	施 設 長	三 枝	悟
グ ル ブ ホ ー ム た ん ぼ ぼ 藤 阪	管 理 者	竹 之 内	真 一
グ ル ブ ホ ー ム た ん ぼ ぼ 田 口	管 理 者	中 島	亞 矢 子
小 規 模 多 機能 ホ ー ム ふ じ	管 理 者	竹 重	直 子
デ イ サ ビ ス セン タ ー い こ い の 里	相 談 員	山 田	英 津 子
デ イ サ ビ ス セン タ ー 長 尾	相 談 員	守 山	文 子
居 宅 介 護 支 援 セン タ ー つ く し ん ぼ	管 理 者	森	恵 美 子

特別養護老人ホーム いこいの里藤阪  
小規模多機能ホームふじ 竣工式典開催特別養護老人ホーム いこいの里藤阪  
施設長 岡崎 基

かねてより開設に向けて準備をしていました「地域密着型特別養護老人ホームいこいの里藤阪」「小規模多機能ホームふじ」の竣工記念式典を12月18日(月)に執り行いました。枚方市の方や地域の代表の方などを招きし、感謝状の贈呈や事業計画の報告、職員紹介などを行い、無事に終えることができました。その後、内覧会を18日の午後と19日に行いました。合計で70名ほどの方に施設を見学いただくことが出来ました。特に「小規模多機能ホーム」への関心が高く、病院関係者やケアマネジャーの方々からも多くのご質問をいただきました。

これからは、この期待の大きさに負けないように、より良いサービスが提供できるよう、また、地域の皆さまからも愛される施設作りができるように頑張ってまいります。

今後とも皆さまからのご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



## 各施設連絡先

## ● 社会福祉法人 松樹会 ●

特別養護老人ホーム いこいの里  
デイサービスセンター いこいの里 072-898-2197

サテライトいこいの里 072-849-2210  
特別養護老人ホーム いこいの里藤阪 072-868-2192

ケアハウス つくしんぼ長尾 072-868-2190  
デイサービスセンター 長尾 072-868-2190

ケアハウス つくしんぼ藤阪 072-868-2191  
グループホーム たんぽぽ藤阪 072-868-2197

グループホーム たんぽぽ田口 072-898-2193  
小規模多機能ホーム ふじ 072-868-2193

居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196

## ● 医療法人 みどり会 ●

中 村 病 院 072-868-2071  
中村記念クリニック 072-868-2070  
介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072  
サテライトなごみの里 072-818-2071  
デイサービス 長尾 の 里 072-818-2071  
有料老人ホーム みどりの館 072-868-2727  
旬 彩 な か む ら 072-860-7527  
グループホーム たんぽぽ長尾 072-868-2195  
ケアプランセンター な ご ろ 072-818-7533  
訪問介護ステーション みどり 072-868-4392  
地域包括支援センター みどり 072-845-2002

## — 編集後記 —

あけましておめでとうございます。

2018年の展望としては北朝鮮リスク要因はあるものの、経済は国内外拡大基調だと言われているようですが、医療・介護報酬の同時改定が4月にあり我々の分野は厳しい環境下にあります。

今年度事業計画として松樹会では特別養護老人ホームいこいの里藤阪、小規模多機能ふじが1月から運営開始し、みどり会では昨年から建築中の中村病院の増築工事も秋には完成致します。更なる地域医療、社会福祉の充実をめざして職員一同頑張って参ります。

今後もみどりの風編集委員一同力を合せて情報収集に努め皆様に発信していく所存ですので、ご意見がございましたら、聞かせていただき、良い紙面づくりに役立たせていきます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

みどりの風編集委員会

連絡先 ☎ 072-868-2071 法人本部 松田